

科目名	音楽教育実技演習 B	授業期間	通 年
担当教員	澤口遊雲子	科目 No.	MME2X77
受講対象	音楽教育 2～4年	単位数	2単位

目 標 ／ 概 要	<p>音楽を学び、生き活きと表現するために、理論や楽典などの知識は欠かせない。今まで学んで来た知識を音と結びつけ、感じることで初めて演奏に活かすことができる。</p> <p>知識を整理し、基礎能力を高め、音として感じることを体験し身に付け、楽譜から音楽を感じ表現することを学び、演奏に活かすためのトレーニングを行う。</p> <p>各授業は、リズムとソルフェージュの2項目の講義と演習を行い、音楽に対する集中力と、思考能力を高める。尚、将来リトミックの免許取得を考えている者は、取得に必要な認定授業になるので受講を勧める。</p>
-----------------	---

授 業 計 画	春 学 期					
	1	ダルクローズについて	ドの記憶	ピッチ	音の向き	
	2	ビート パルス テンポ	全音と半音	ハ長調の音階 (バイコード・トライコード)		
	3	バイナリービート・ターナリービート	ハ長調の音程			
	4	バイナリーのリズムと拍子	ハ長調の和音			
	5	バイナリーのリズムパターン	ハ長調の和音 演習			
	6	ターナリーのリズムと拍子	和音の種類			
	7	ターナリーのリズムパターン	ダルクローズスケール 解説			
	8	アームビートとリズムステップ	ダルクローズスケール 基礎演習			
	9	アームビートとリズムステップ (楽曲のリズム)	ダルクローズスケール 応用演習			
	10	フレーズ	ダルクローズスケール まとめ			
	11	カノン	機能について			
	12	カノン (アームビートとステップで)	機能聴きとり			
	13	復習				
	14	春学期テスト 実技と筆記 (理解度の確認)				
	15	テスト 解説と講評 (理解度の確認)				
	秋 学 期					
	1	補足リズム 解説	属七	基本形	解説	
	2	補足リズム 演習	属七	基本形		
	3	拡大と縮小 解説	属七	転回形	解説	
	4	拡大と縮小 演習	属七	五六の和音	演習	
	5	不等拍と変拍子 解説	属七	三四の和音	演習	
	6	不等拍と変拍子 演習	属七	二の和音	演習	
	7	3:2 2:3 (合成リズム)	属七	総括		
	8	3:2 2:3 演習	調性	総括		
	9	楽譜の読み方 (感じるアナリーゼ)	拍子・リズムからのアプローチ			
	10	楽譜の読み方 (感じるアナリーゼ)	調性・音形からのアプローチ			
	11	楽譜の読み方 (感じるアナリーゼ)	フレーズ・形式からのアプローチ			
	12	楽譜の読み方 (感じるアナリーゼ)	総括			
	13	復習				
14	テスト 実技と筆記 (理解度の確認)					
15	テスト 解説と講評・総括 (理解度の確認)					

準備学習の内容	楽典の復習・整理を十分にしておくこと。					
履修上の注意	服装・靴に注意。(詳細は初回の授業時に指示)					
評価方法	試験	課題(レポート含)	発表	平常点	その他	合計
	50%	20%		30%		100%
	補 足					
教材等	授業時にプリントで配付					